

**令和4年第2回 岩沼市議会定例会
一般質問(会派代表)通告一覧表**

質問 順番	議席 番号	議員氏名	質問事項及びその要旨	答弁者
1	7	自由民主党・ 政策フォーラム 高橋光孝	<p>新年度予算について</p> <p>1. 新年度予算の重点施策・特徴について</p> <p>(1) 本市では、目指すべき将来都市像として、未来構想に「iがあふれる“健幸”先進都市 いわぬま」を掲げており、令和4年度は第2期岩沼市まち・ひと・しごと創生総合戦略の折り返し年度となるが、新年度予算の目玉となる具体的な重点施策にはどのようなものがあるのか伺う。</p> <p>(2) 新型コロナウイルス感染症により、市の財政には影響が出ているのか、出ているとすればどの程度出ているのか伺う。</p>	市長
			<p>公共施設管理について</p> <p>1. 国立社会保障・人口問題研究所が公表した推計値では、令和27年（2045年）には37,355人と推測される人口減少の中で、税収が減っていくものと想定される。歳出を減らしていくことも必要と考えるが、市が管理する公共施設の数と恒久的にかかる維持管理費について伺う。</p> <p>(1) 排水機場など市民の生命と財産を守る施設について</p> <p>① 現状の施設数と維持管理費について伺う。</p> <p>② 10年後はどう推移すると想定しているか伺う。</p> <p>③ 20年後はどう推移すると想定しているか伺う。</p> <p>(2) 公民館や体育館など市民サービスに関する施設について</p> <p>① 現状の施設数と維持管理費について伺う。</p> <p>② 10年後はどう推移すると想定しているか伺う。</p> <p>③ 20年後はどう推移すると想定しているか伺う。</p> <p>2. グリーンピア岩沼について</p> <p>(1) 現在、ホテル事業者を継続できる事業者を公募しているが、今までに問合せ、応募はあったのか伺う。</p> <p>3. ハナトピア岩沼について</p> <p>(1) ハナトピア岩沼の活用方法について今まで様々</p>	市長

<p>(続)</p>	<p>7</p>	<p>自由民主党・ 政策フォーラム 高橋光孝</p>	<p>な提案がなされる中、「全体計画を見直さなければならず、もう少し時間をいただきたい」と過去の市長答弁にあったが、その後の進捗について伺う。</p> <p>4. 市役所庁舎について</p> <p>(1) 庁舎は1974年に建てられ、築48年になろうとしている。2010年に耐震補強工事を行っているが、将来に向けて新庁舎建設の準備を始める時期にきているのではないかと伺う。</p> <p>5. 千年希望の丘について</p> <p>(1) 東日本大震災の伝承施設としての役割も大事だが、仙台国際空港も近く、広いスペースの活用方法として、野外フェスなど他の利用方法を提案したり、竹駒神社・グリーンピア岩沼のようにせんだい・宮城フィルムコミッションに登録してはどうか伺う。</p> <p>6. 朝日山公園について</p> <p>(1) 荒井堤の浄化、駐車場不足の問題など長期ビジョンで改善計画を策定して、より市民に愛され利用される公園にしてはどうか伺う。</p> <p>(2) 森林の間伐を行い、もっと光が差し込む見晴らしの良い公園にしてはどうか伺う。</p>	<p>市長</p>
<p>人口対策と経済対策について</p>			<p>1. 国立社会保障・人口問題研究所が公表した推計値による生産年齢人口（15～64歳）は今は最大値で、2045年には生産年齢人口の占める割合が年々減少する傾向にあり、令和27年（2045年）には51.5%と半数近くにまで減少すると予測されている中で、人口対策について伺う。</p> <p>(1) 大規模な宅地開発の予定はあるか伺う。</p> <p>(2) 空き家の数と空き家の活用について伺う。</p> <p>(3) 将来的に県営住宅の移転を県にお願いして、跡地にマンション建設を含め一般宅地として開発してはどうか伺う。</p> <p>(4) 駅前（東側・西側）の開発については、どのように考えているか伺う。</p> <p>2. 人口減少が始まる中で、市の財政を左右する経済対策について伺う。</p> <p>(1) 工業団地の今後の誘致見込みについて伺う。</p> <p>(2) ウイズコロナ対策も含め市内事業者を市民に利用してもらうことを目的に、商品券等を発行して</p>	<p>市長</p>

(続)	7	自由民主党・ 政策フォーラム 高橋光孝	<p>はどうか伺う。</p> <p>(3) 特産品の開発・ブランド化とふるさと納税について</p> <p>① 新たな特産品の開発や、現商品のブランド化を行っているのか、行っていけばどのように行っているのか伺う。</p> <p>② ふるさと納税の返礼品には、市内の特産品などは十分に生かされているのか伺う。</p> <p>③ 仙台国際空港の運用が24時間化になったことで、仙台国際空港や航空会社等に協力いただき、市内の飲食店や施設利用券、バクテンの聖地巡礼などをセットにした航空券をふるさと納税の目玉として行えないか伺う。</p>	市長
			<p>社会福祉について</p> <p>1. ひきこもり対策と自殺対策について伺う。</p> <p>(1) 3年度からひきこもり対策と自殺対策に予算が付いたが、新たに行った取組とその経過、現状について伺う。</p> <p>2. コロナウイルス感染症拡大により苦境に立たされた方への対応について伺う。</p> <p>(1) コロナウイルス感染症の感染拡大により、低所得世帯及び子育て世帯に給付金が給付されたが、給付されない方の中には収入が激減するなど苦境に立たされた方がいると思われるが、対応を伺う。</p>	市長
			<p>不登校対策等について</p> <p>1. 令和2年度宮城県の小学校の不登校は1,000人当たり10.5人(1.05%)で都道府県別の多い順で16位、中学校では1,000人当たり46.1人(4.61%)で都道府県別の多い順で8位と高い水準にあるが、岩沼市内小・中学校の現状を伺う。</p> <p>2. 当市では不登校対策として具体的にどのような対策を行っているのか、またその成果を伺う。</p> <p>3. 中学卒業時点で通常英会話ができるなど、特徴ある教育プログラムなどを取り入れてはどうか伺う。</p> <p>4. 不登校の児童・生徒にICTを活用し、オンライン授業を行い、つながりを持ちながら登校再開のきっかけ作りをしてはどうか伺う。</p>	市長 教育長
			<p>新型コロナウイルス感染症対策について</p> <p>1. 現在の3回目接種状況を伺う。</p> <p>2. 4回目以降のワクチン接種を想定した準備もできているのか伺う。</p>	市長

(続)	7	自由民主党・ 政策フォーラム 高橋光孝	3. 市内における抗体検査やPCR検査の現状について伺う。 4. 今後起きるかもしれないパンデミックに対して円滑な流れを作るためにも、マイナンバーカードの普及が大事ではないかと思うが、見解を伺う。	市長
2	6	自由民主党・ 岩沼市民会議 菊地忍	<p>大切な命と暮らしを守るまちづくり施策について</p> <p>誰もが安全で安心して暮らせるよう、市ではこれまで避難所の環境整備、感染症対策、地域安全防犯事業、道路・橋りょうの整備、浸水対策等の様々な取組を行ってきた。新年度も改めて様々な施策を展開するための予算措置が講じられるが、特に新年度の安全・安心なまちづくり施策について伺う。</p> <p>1. 浸水対策の一つとして「水田貯水効果」の実証実験を予定しているが、想定貯水量はどのくらいを考えているのか、また、時間雨量は何ミリを想定して実験を進めるのか、詳細を伺う。</p> <p>2. 感染症対策について</p> <p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う教育委員会の周知に関する考え方について、「児童・生徒の特定につながるおそれがあることを考慮し、マスコミへの発表は行わない。」としているが、近隣の市町を見ると学校名までを公表し、地域住民等への注意を促している状況だが、今後の周知方法の考えを伺う。</p>	市長 教育長
			<p>健康で笑顔あふれるまちづくり施策について</p> <p>「団塊の世代」が後期高齢者になり始める2022年。2018年には1,798万人だった75歳以上人口は、2025年には2,180万人になると推測されており、医療費や社会保障費も既に右肩上がりに増え続ける時代となっている。</p> <p>岩沼においても、令和3年3月31日現在で60歳以上の人口は市全体の32.7%、65歳以上の人口は26.8%となっており、かなりのスピードで高齢者人口が増えていくことが想定される。</p> <p>このような背景を踏まえ、市が掲げる「健康で笑顔あふれるまちづくり」について伺う。</p> <p>1. 市が考える「健康で笑顔あふれるまちづくり」とは、どういったものか伺う。</p> <p>2. 1人当たりの高齢者を支える現役世代の人数の現状と、今後の推計について伺う。</p> <p>3. 生涯にわたって健康で心豊かに暮らせるようにす</p>	市長

(続)	6	自由民主党・ 岩沼市民会議 菊地 忍	<p>るためには、健康寿命を伸ばすことが重要であり、その対策の一つとして健診の受診率の向上があると考える。</p> <p>(1) 特定健康診査の受診率は、令和元年度は44.8%だったのに対し、令和2年度は32.2%と大きく下がっているが、この数字をどう考えるか伺う。</p> <p>(2) 高齢者の健康診査受診率も令和元年度の24.68%に対し、令和2年度は17.56%とこちらも大きく下がっている。この数字をどう考えるか伺う。</p> <p>(3) 国が打ち出しているデジタル強靱化社会 I T 新戦略の柱の一つとして、「オンライン診療」や「オンライン健診」といった医療分野における I C T 活用に係る取組が挙げられている。市としてもこういう取組を推進していくべきと考えるが、見解を伺う。</p>	市長
			<p><u>子どもの未来を創るまちづくり施策について</u></p> <p>子どもを安心して産み、育てることができる環境づくりのため、子ども医療費助成の継続や待機児童対策、子育て世帯への支援は重要な施策である。そして、このような施策を積極的に進めることは人口減少問題打破に大きくつながる大切な視点であると考えます。</p> <p>1. 第4期岩沼市次世代育成支援行動計画に基づいた子育て支援事業において、新たな施策を考えているか伺う。</p> <p>2. 子育て支援アプリ「いわぬま i キッズアプリ」の活用状況について</p> <p>(1) 2019年8月から運用が始まっているが、現在の利用者数と利用者の声を伺う。</p> <p>(2) 更新頻度を伺う。</p> <p>(3) 今後の活用について伺う。</p> <p>3. 待機児童対策について</p> <p>保育所待機児童の解消に向け、東保育所の定員数を増やすなどこれまでも様々な対策を実施してきたが、現在の状況と今後の見通しを伺う。</p> <p>4. 情報教育はこれからの時代を担う子どもたちにとって大変重要で必要な教育と考える。小・中学校情報教育における新たな取組の一つとして「担当の指導主事を配置する」とあるが、詳細を伺う。</p>	市長 教育長
			<p><u>にぎわいと交流のあるまちづくり施策について</u></p> <p>次の世代にしっかりとこのまちの魅力と活力をつないでいくためにも、この「にぎわいと交流のあるまち</p>	

<p>(続)</p>	<p>6</p>	<p>自由民主党・ 岩沼市民会議 菊 地 忍</p>	<p>づくり施策」は大変重要である。その施策について伺う。</p> <p>1. 地方創生推進の要となる地域経済の基本は「生産」、「分配」、「支出」の循環であり、企業立地は、「生産」の部分において大変重要な位置付けと考える。 企業立地推進事業について、主な内容と方向性を伺う。</p> <p>2. ふるさと納税について</p> <p>(1) 寄付額の推移について ふるさとの納税の寄付額は、平成30年度は34,167,000円、1,281件、令和元年度は175,156,000円、8,005件、令和2年度は281,631,000円、12,843件となっている。この推移をどのように捉えているか。 また、返礼品額を差し引いて市に入ってきた金額を伺う。</p> <p>(2) 寄付額の1位から10位までの返礼品について伺う。</p> <p>(3) 今後の施策を伺う。</p> <p>3. 岩沼A I 運行バスについて 公共交通環境の利便性向上とまちの魅力の発信をテーマに、A I を活用したデマンド型の新しい乗り物「岩沼A I 運行バス」の実証運行が現在行われているが、現在までの利用状況を伺う。</p> <p>(1) 2月6日までの約1か月間で延べ241人の利用があったとの報告があった。当初どれくらいの利用者数を想定していたのか伺う。</p> <p>(2) 利用者の年齢層を伺う。</p> <p>(3) 利用者からはどのような声が届いているのか伺う。</p> <p>(4) 実証運行の中で見えてきた課題を伺う。</p> <p>(5) 今後の更なる展開に向けて 利用を考えている方々を対象に、活用方法等のレクチャーを検討しているようだが、地域の若者や学生などに講師になっていただき、スマホ講習会等を市が企画してはどうか伺う。</p> <p>(6) A I 運行バスをきっかけとした、岩沼市の経済活性化につながる取組を考えているのか伺う。</p> <p>(7) 市域内でお金が循環する仕組みを作る取組として、バス運賃の支払いにオンライン決済の導入を検討し、これをきっかけに市内各所・各商店を含</p>	<p>市 長</p>
------------	----------	------------------------------------	---	------------

			<p>む様々な場所でオンライン決済の導入を進め、「岩沼キャッシュレスタウン」の確立を考えてはと思うが、見解を伺う。</p>	
3	14	<p>公明党 長 田 忠 広</p>	<p>市長の選挙公約について</p> <p>1. 全体的に公約の進捗をどのように捉えているか伺う。</p> <p>2. 菊地ひろお「未来構想実現」への4つの約束について</p> <p>(1) 「生きがいをもち健やかで充実した暮らしができるまち」について</p> <p>① 「子どもから高齢者まで楽しめるパークゴルフ場を整備します。」とあるが、これまでの取組と課題を伺う。</p> <p>② 「高齢になっても地域で生活しやすいよう『お手伝い制度』を新設します。」とあるが、これまでの取組と課題を伺う。</p> <p>(2) 「安全で安心そして快適なまち」について</p> <p>① 「市内の公園に必要な幼児遊具や健康遊具を整備します。」とあるが、これまでの取組と課題を伺う。</p> <p>② 「障害者の就労支援の充実を図ります。」とあるが、これまでの取組と課題を伺う。</p>	市長
			<p>4病院の再編について</p> <p>1. 現在県で4病院の再編を検討している中で、県立がんセンターと仙台赤十字病院を統合し、名取市に新病院を整備することとしているが、この件について市長の見解を伺う。</p> <p>2. 当市にとってのメリット・デメリットを伺う。</p> <p>3. これまで県に対して当市の考え方をどのように説明してきたか伺う。</p> <p>4. 今度、どのように対応していくか伺う。</p>	市長
			<p>グリーンピア岩沼について</p> <p>1. ホテル事業継続に向けて令和3年7月5日から10月27日まで行われた対話型市場調査（サウンディング）の実施結果を伺う。</p> <p>2. 対話型市場調査（サウンディング）を受け、2月1日に公募型プロポーザルによる手続開始を公告した。そこで、対話型市場調査（サウンディング）の結果をどのように参考にしたか伺う。</p> <p>3. 市長としてグリーンピア岩沼をどのようにしていきたいか伺う。</p>	市長

(続)	1 4	公明党 長 田 忠 広	<p>震災対応について</p> <p>1. 被災者支援について</p> <p>(1) 災害援護資金貸付について</p> <p>① これまでの貸付金額と回収実績を伺う。</p> <p>② 事務手続・回収に当たっての課題を伺う。</p> <p>(2) サポート体制について</p> <p>① 震災から10年が経過した今、被災者の現状把握と対応をどのようにしているか伺う。</p> <p>2. 今後の震災対応について</p> <p>(1) 災害ケースマネジメントについて</p> <p>① 災害ケースマネジメントの対応をどのように考えているか伺う。</p> <p>② 災害時に社会福祉協議会や民間団体などと連携して被災者の支援に当たれるよう、災害ケースマネジメントの仕組みを平時から構築する必要性があると思うが、見解を伺う。</p> <p>(2) 申請手続の簡略化について</p> <p>① 災害関係手続の一元化、デジタル化などを検討してはどうか伺う。</p> <p>3. 災害公営住宅について</p> <p>(1) 災害公営住宅の住民の高齢化に対応した見守り体制を伺う。</p> <p>(2) 払下げの現状と課題を伺う。</p> <p>(3) 住民の高齢化対策として、福祉施設などへの転用をどのように考えているか伺う。</p> <p>4. 震災の記憶を風化させない施策について</p> <p>(1) 当市としてのこれまでの取組と今後の方針を伺う。</p> <p>(2) 震災伝承施設・千年希望の丘交流センターについて</p> <p>① 防災学習の場であるが、どのような活用をしてきたか伺う。</p> <p>② 全国からの見学者を呼ぶ方策を伺う。</p> <p>(3) 小中学校での防災教育の取組と今後の方針を伺う。</p>	市長 教育長
-----	-----	----------------	--	-----------